

News Release

2013 年 8 月 8 日

報道資料

～ダンスミュージックの再生に最適な迫力ある低音と広がりを実現～
アクティブモニタースピーカー「S-DJ X Series」4 機種を新発売

商品名	型番	サイズ	カラー	希望小売価格	発売時期
アクティブモニター スピーカー	S-DJ80X	8 インチ	ブラック	オープン価格 (販売単位:1 台)	9 月下旬
	S-DJ60X	6 インチ	ブラック		
	S-DJ50X	5 インチ	ブラック		
	S-DJ50X-W	5 インチ	ホワイト		



【S-DJ80X】



【S-DJ60X】



【S-DJ50X】



【S-DJ50X-W】

近年、DJやダンスミュージック制作者のなかで、自宅やホームスタジオでダンスミュージックを高音質で再生するために、モニタースピーカーを使用する方が増えてきています。

パイオニアは、DJ機器メーカーとしての経験と、長年のスピーカー開発で培ってきた高音質技術を活かし、豊かなベース音やタイトなキック(ドラム)音といった低域での再現性、クリアで広がりのある中高音を実現した、ダンスミュージックの再生に最適なアクティブモニタースピーカー4機種を新発売します。

再生環境に合わせて選べるサイズを豊富にラインアップするほか、コンパクトな「S-DJ50X」は、ホワイトモデル「S-DJ50X-W」もラインアップしており、お客様の感性やインテリアに合わせて選ぶことができます。

【商品紹介YouTube映像】 <http://www.youtube.com/watch?v=YCoQ8WF8G-Q>

【主な特長】

1) 強固なエンクロージャーにより、迫力ある低音再生を実現

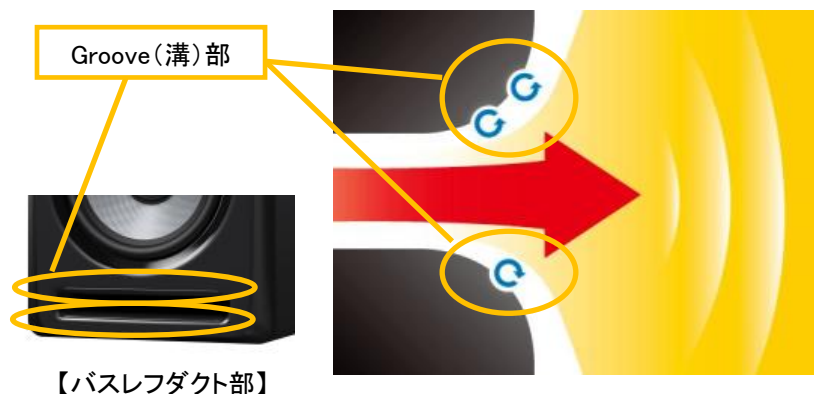
エンクロージャーとバスレフダクト部に高剛性MDF※¹ 材を採用したことに加え、ウーファーユニットを極厚MDFインナーバッフル(8インチ:最大33mm厚、6インチ・5インチ:最大30mm厚)に直接取り付けることで、不要な共振を抑制し、迫力ある低音を再生します。



不要な共振を抑制する
高剛性 MDF 材を採用

2) 「Groove(溝)技術」の採用により、バスレフダクトの空気の流れを最適化

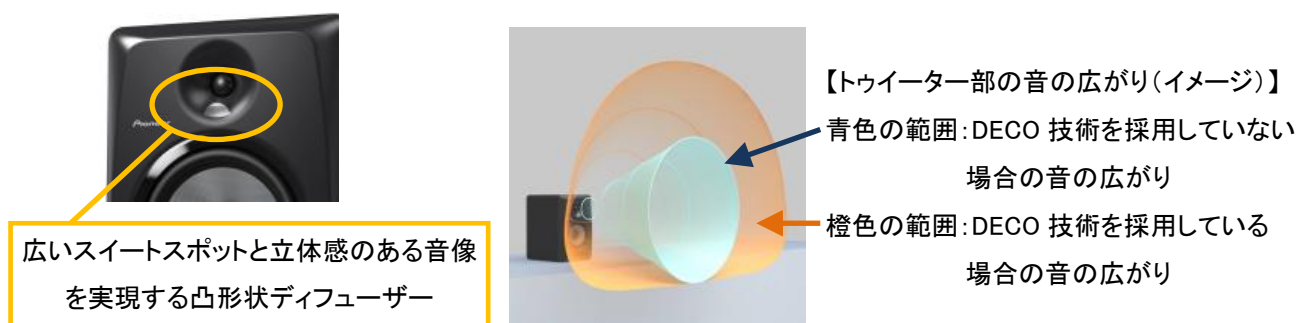
迫力ある低音を前面に出力するフロントバスレフ方式に加え、バスレフダクト部に溝を設けることで空気の流れを整え、低音を前面にスムーズに放射する「Groove(溝)技術」を採用しました。これにより、迫力あるキック音・ベース音の再生が可能です。また、ダクト内部にラウンド加工を施してノイズを低減するなど、細部にわたって低音の再生に適した設計となっています。



【Groove技術によるバスレフダクト部の空気の流れ(イメージ)】
「Groove」部分に小さな渦を発生させることで空気の流れを整え、低音を前面にスムーズに放射します。

3) 「DECO^{※2}」技術による凸形状ディフューザーをトゥイーター部へ採用し、広がりのある音を実現

プロスタジオで実績のあるTAD Labs^{※3}社製モニタースピーカー「TAD Pro TSM-2201-LR」の「DECO」技術による凸形状ディフューザーをトゥイーター部へ採用しました。凸形状ディフューザーが中高域の音を左右と上方へ振り分けることで、広いスイートスポットと立体感のある音像を実現します。また、ディフューザー部に、音の広がりをイメージしたアーク(円弧)形状の白色イルミネーションを搭載しています。



広いスイートスポットと立体感のある音像を実現する凸形状ディフューザー

【トゥイーター部の音の広がり(イメージ)】
青色の範囲: DECO 技術を採用していない場合の音の広がり
橙色の範囲: DECO 技術を採用している場合の音の広がり

4) 高いレスポンスと迫力のある音楽再生を実現するドライバー設計

軽量かつ高剛性という優れた性質を持つアラミド繊維素材のウーファーコーンと、大口径マグネットによる強力な磁気回路を採用することで、高いレスポンスと迫力のある音楽再生を実現します。トゥイーターには、ソフトドームを採用し、磁気回路に磁性流体を用いることで、クセの無い伸びやかな高域を実現します。

5) すべての帯域をバランスよく再生する新設計『ABクラスバイアンプ』を搭載

トゥイーター、ウーファーそれぞれのユニットに適した、新設計の『AB クラスバイアンプ』を搭載することで、全帯域でバランスのよい周波数特性を実現しています。

6) その他の特長

- 豊富な入力端子を搭載(XLR、TRS フォーン、RCA)。
- 環境に配慮した「オートスタンバイ」機能により、無入力状態が一定時間続くと、電源をスタンバイ状態に切り替え、電力消費をおさえます。

- ※1 MDF: Medium Density Fiberboardの略。中密度繊維板。木質繊維を原料とする成型板(ファイバーボード)の一種。
- ※2 DECO: Diffusion effectual Convexity by Olsonの略。1950年代にH. Olson氏が考案した手法をベースにTAD Labs社が独自に開発した指向性改善技術。
- ※3 TAD Labs: Technical Audio Devices Laboratories, Inc. (株式会社 テクニカル オーディオ デバイセズ ラボラトリーズ)の略。
TAD(Technical Audio Devices)ブランドの商品はパイオニアが1978年から発売を開始し、プロフェッショナル用スピーカー・ユニットとして世界の多くのスタジオへ導入され、高い評価を得ています。

【主な仕様】

		S-DJ80X	S-DJ60X	S-DJ50X / S-DJ50X-W
形式		バイアンプ 2WAY バスレフ型 アクティブモニタースピーカー	バイアンプ 2WAY バスレフ型 アクティブモニタースピーカー	バイアンプ 2WAY バスレフ型 アクティブモニタースピーカー
トウイーター		1 インチソフトドームトウイーター	1 インチソフトドームトウイーター	1 インチソフトドームトウイーター
ウーファー		8 インチアラミド繊維ウーファー	6 インチアラミド繊維ウーファー	5 インチアラミド繊維ウーファー
周波数特性		40 Hz～20 kHz	45 Hz～20 kHz	50 Hz～20 kHz
最大 SPL		115 dB	113 dB	107 dB
アンプ出力 ダイナミックパワー (定格出力)		AB クラスバイアンプ 160 W LF: 125 W (70W) HF: 35 W (20W)	AB クラスバイアンプ 125 W LF: 90 W (50W) HF: 35 W (20W)	AB クラスバイアンプ 80 W LF: 54 W (30 W) HF: 26 W (15 W)
入力 端子	バランス 入力	XLR×1 TRS (1/4 inch PHONE) × 1	XLR×1 TRS (1/4 inch PHONE) × 1	XLR×1 TRS (1/4 inch PHONE) × 1
	アンバランス 入力	RCA×1	RCA×1	RCA×1
入力インピーダンス		10 k Ω	10 k Ω	10 k Ω
レベルコントロール		- ∞ dB ～ +6 dB	- ∞ dB ～ +6 dB	- ∞ dB ～ +6 dB
HF レベルアジャスト		-2 dB/-1 dB/0 dB/+1 dB	-2 dB/-1 dB/0 dB/+1 dB	-2 dB/-1 dB/0 dB/+1 dB
消費電力		160 W	140 W	100 W
待機時消費電力 (スタンバイ時)		0.5 W 以下	0.5 W 以下	0.5 W 以下
最大外形寸法 (W×H×D)		276 mm×401 mm×315 mm	228 mm×342 mm×295 mm	197 mm×301 mm×262 mm
本体質量		11.8 kg	8.5 kg	6.5 kg
付属品		電源ケーブル 取扱説明書	電源ケーブル 取扱説明書	電源ケーブル 取扱説明書

※この商品に関するお問い合わせ先※

お客さま: カスタマーサポートセンター TEL 0120-944-222 (フリーコール)
 報道関係の方: コーポレートコミュニケーション部 広報課 TEL 044-580-1003
 ホームページ: <http://pioneer.jp>

* 電話番号をご掲載いただく場合はフリーコールの番号を掲載願います。